オペラって楽しい！ Vol.12



八方 久美子
（はっぽう くみこ・ソプラノ）
東京音楽大学音楽教育科卒業。これまでに『蝶々夫人』『トスカ』『愛の妙薬』『リゴレット』『仮面舞踏会』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『魔笛』『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『コジ・ファン・トゥッテ』『修道女アンジェリカ』『ヴィッリ』等のオペラに出演。さまざまな役をこなす。塩塚隆則氏に師事。



平川　玲子
(ひらかわ れいこ・ソプラノ)
東京女子大学卒業。声楽を塩塚隆則氏に師事し、ベルカント唱法の研鑽に励んでいる。『椿姫』ヴィオレッタ、『ラ・ボエーム』ミミ、『仮面舞踏会』アメーリア、『リゴレット』ジルダ、『蝶々夫人』蝶々、『イル・トロヴァトーレ』レオノーラ、『アンドレア・シェニエ』マッダレーナ、『トスカ』トスカ役などをハイライト公演で演じる他、自主コンサートなども積極的に行っている。



塩塚 隆則（しおづか たかのり・テノール）
43期二期会オペラスタジオマスタークラス修了。
エンジニアからオペラ歌手へ転向。 千葉県出身。G・ジャコミーニ、渡邉誠、田中誠の各氏に師事。東京文化会館「イルトロヴァトーレ」のマンリーコ役で12秒のハイCを決めて「日本のKing of high C」として紹介された。 またアンドレア・シェニエを日本人として原調で初めて成功させたテノールとしても知られ新国立劇場「蝶々夫人」ピンカートン、「トスカ」カヴァラドッシ、「仮面舞踏会」リッカルド、「椿姫」アルフレード、「道化師」カニオ、「カルメン」ドン・ホセ、「ヴィッリ」ロベルト、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「ランスへの旅」リーベンスコフ、「魔笛」タミーノ等数多くの難役を歌うプリモテノールとしてTV、新聞で紹介されている。 また「発声を科学する」の講座を開き、インターネットでも配信し、門下から数多くのプリマ・プリモを輩出しその指導法は「声の魔術師」として各方面で紹介されている。 二期会会員、鎌倉オペラ主宰、日本芸術家ネットワーク理事。



神田　宇士（かんだ たかし・バリトン）
国立音楽大学作曲科卒業。二期会オペラ研修所54期修了。声楽を益田道昭、押見朋子各氏に師事。都立高校で教鞭を執る傍ら、様々なオペラに出演。柔らかく豊かな発声と作曲科出身ならではのソルフェージュ能力を武器に《フィガロの結婚》フィガロ・伯爵、《リゴレット》タイトルロール、《ボエーム》マルチェルロ、《椿姫》ジェルモン、《蝶々夫人》シャープレスなど幅広い役柄をこなす。その他第九ソリスト、レストランでのディナーコンサート出演など多方面で活躍している。都立総合芸術高校教諭。二期会会員。東京シティオペラ協会会員。茂原de OPERA企画代表。ブログ「歌うクマ日記」
（http://singingbear.blog102.fc2.com/）



岩渕 静（いわぶち しずか・ピアノ）
国立音楽大学ピアノ専攻卒業。武蔵野ミュージックアカデミーにてソロ演奏法を学ぶ。ロシア総合芸術大学音楽修士取得。以降モスクワ&東京にてリサイタルを数回開催。現在はオペラや合唱団のピアニストとして活動。板橋区演奏家協会会員。ふじみコーラス、小金井市少年少女合唱団各専属ピアニスト。ヴァイオリンとのユニット「音カフェ」としてカフェなど身近な空間でのコンサートも行なっている。



里田 浩（さとだ ひろし・字幕）
出版社勤務，趣味は歌（バリトン）
声楽グループ"Ensemble: La Voce"主宰。「オペラって楽しい！」にはVol.10にナレーション、Vol.11に字幕で参加。今回も張り切ってます♪
(https://sites.google.com/site/enslavoce/)